



# 高知県介護福祉士会広報誌 — 第36号 —

# 喜怒哀楽

K I D O A I R A K U

- 発行 高知県介護福祉士会
- 編集 広報委員会
- 事務局 〒780-8567  
高知市朝倉戊375-1  
高知県社会福祉協議会内  
TEL 088-844-4611  
FAX 088-844-9443
- URL <http://kaigo-kochi.jp/>

## 「技能実習指導員講習会」を開催して

平成29年11月1日より、外国人技能実習制度の対象職種に「介護職種」が追加されたことを受け、今回初めて「技能実習指導員講習会」を実施しました。

この講習会は、「平成29年介護職種の技能実習生の日本語学習等支援事業」として厚生労働省から日本介護福祉士会が受託し、各都道府県介護福祉士会が開催しました。

今、技能実習制度の在り方について、多数の声が上がっています。

「低賃金・重労働・人手不足への対策」という声やイメージがある中で、『介護』が移転すべき技能として認められ、「人材不足解消をただいだけでしょ」と思われたい、言われたいように「何のために受け入れるのか」「介護の何を伝えるのか」を受け入れする方々に理解していただくことに重点を置いて、講義をさせていただきました。

私たち高知県介護福祉士会も、初めての講習会で、どれくらいの反響や参加があるのか不安もありましたが、定員40名を超える応募がありました。

当日、参加された受講生も真剣に聴き、技能実習指導員の役割について講習会後にとったアンケートでは「理解できた」「何を伝えなければならないのかよく分かった」といった声を多数いただきました。



人手不足解消のために技能実習生を受け入れるのではなく、日本の『介護』を世界へ伝える。そのためには技術だけではなく、他者を思いやる心、一つひとつのケアに「意味と根拠」があるということを伝えていかなければなりません。

しかし、それは技能実習生にだけでなく、今現在、共に働いている仲間にも伝えていくべきことではないでしょうか？私たち介護福祉士にはその役割が課せられています。

受講された皆さんがこの制度の目的と技能実習指導員の役割を理解し、それぞれの事業所で周りの職員の方達にも受け入れ目的を伝え、『介護』を『移転すべき技能』として技能実習生に伝えていくことができるよう願っています。

研修委員長(副会長) 土居 沙織

### 施設環境企画

病院・福祉施設備品／介護浴槽 療養ベッド／業務用ランドリーシステム



# 株式会社 アイダシステム

本社 〒799-0413 愛媛県四国中央市中曾根町1256 TEL 0896-72-8010 FAX 0896-72-8011  
E-mail: aidasystem.1963@pony.ocn.ne.jp

愛媛営業所 〒791-3110 愛媛県伊予郡松前町浜862-7 武井ビル2F TEL 089-916-9209 FAX 089-904-3461  
E-mail: aidasystem-ehime@cnc.e-catv.ne.jp

(2) 平成30年 3月

## 学生が考える“倫理”とは？

～今回平成福祉専門学校の授業に倫理委員がお邪魔しました～

私が見学させて頂いた授業は「実習前の壮行式」でした。現在1、2年生を合わせ68名の在校生がいるそうです。当日は、各実習施設ごとに別れてグループディスカッションを行っている中で「学生が考える介護福祉士に求められる倫理」にも触れられていたこと大変驚きました。現在介護福祉士会でも倫理委員会を立ち上げています。その中で、国家資格所持者である自覚を持ち、ケアの質の向上、根拠に基づく支援をするために「高知県介護福祉士会としての倫理綱領」を作成中です。“私たち理事と、専門学校生が考える倫理”をマッチングできれば更に身近で分かりやすいものになるのではないのでしょうか？

当日の授業で出た学生からの意見を紹介します。

実際に学生が考える倫理とは？

- ＊離職率の減少を目指し、精神的なケアを行いながら、より良い職場環境を作る
- ＊守秘義務を厳守し、個人情報の保護に努める
- ＊生活背景の違いを把握し、その全てを受け入れ安心して日常生活が継続できるように多職種連携のもと、ご利用者と家族を支える

私が専門学校を卒業したのは20年も前のことです。その頃は1クラス60名の学生がいました。現在専門学校への入学者は年々減少しており、カリキュラムを始めとし学生の個性、多様な学生を取り巻く教員、また学校の風土等、随分変わったと感じました。今年から2年生も介護福祉士資格を取得するためには国家試験を受験しなければなりません（H33年度まで経過措置あり）。

私たち介護従事者よりも学生の方が勉強しているのかもしれませんが。そんな学生に恥じぬよう、私たち自身も日々スキルアップに努めたいと身が改めて引き締まりました。

倫理委員長(理事) 白岩 智子



倫理について真剣にグループディスカッション



心地よい緊張感の壮行式

社会福祉法人 長い坂の会  
平成福祉専門学校

未来の介護福祉士を育む  
介護福祉学科



【介護実務者研修 受講生募集中！】

- 募集定員…50名【男女】
- 修業年限…2年



〒780-8087 高知市針木北1丁目14番30号

<http://www.kochi-heiseiac.jp>

☎ 0120-40-6121

LINE@



## 介護職員のための電話相談窓口の今

平成29年6月1日から高知県の委託を受け、高知県介護福祉士会として電話相談窓口を開き9ヶ月が経ち、平成30年1月時点で、相談件数は53件となっています。また月・水・金曜日の10時～16時という相談窓口の時間が浸透しておらず、40件ほどの時間外のお電話もあったため、約100件近い相談があるということになります。予想以上の反響に少し驚いています。

今回、その相談内容がどのようなものがあるのかななどを、少しでもお伝えできればと思い記事にいたしました。

一口に相談内容といっても、人間関係・職場環境・仕事の内容などと様々ありました。

人間関係でいえば、『苦手な人（上司や同僚など）がいるが、どう接して仕事をしていいかわからない。』や、40代50代で介護職に就いた方からは『若いスタッフとの接し方がわからない。』など。

職場環境でいえば、『介護職員処遇改善加算が貰えない、増えない。』や、『退職を考えているが上司に相談しても辞めさせてもらえない。』など。

仕事の内容でいえば、『この仕事を介護職員が行って構わないのか。医療行為にあたらぬのか。』や、『あの部署とこの部署の掛け持ちをさせられているが、勤務体制的にかわらないのか。』などで、相談内容は様々ですが、私たち高知県介護福祉士会としては、少しでも相談していただいた方がご理解、ご納得できる答えをもてる様に努力しております。相談内容によっては専門機関を紹介し、専門分野の方々のご意見を聞ける橋渡しの役目も担っております。

すべての相談を解決できる訳ではありませんが、相談していただいた方が少しでも解決に向かうなり不安が取り除け、明るい今後を見据えるお手伝いができればと思っておりますので、今後は是非お気軽に電話相談窓口にお電話をかけていただければ幸いです。

平成29年6月  
新規開設!

### 介護職員のための電話相談窓口

こんな事で相談してもいいの?

人手不足で毎日ヘトヘト

仕事は好きだけど腰痛で思うように働けない

職場の雰囲気や希望休職が取りにくい

身近に相談できる人がいない

若い人への指導方法がわからない

お給料がなかなか上がらない

人間関係がうまくいかない

毎日のケアに不安がある

スキルアップしたいけどどうすればいいの?

あなたの悩みにお答えします!

## そのモヤモヤ聞かせてください

秘密 相談 厳守 無料

# 088-883-1160

相談日時：月・水・金 10:00～16:00

高知県・高知県介護福祉士会

介護・福祉用具の販売・レンタルの事なら、お任せ下さい!

**alfresa アルフレッサ** 篠原化学株式会社

シルバー事業部 高知市南御座9-41 (展示場)

TEL088-882-5000 <http://www.e-shinohara.co.jp>

## 施設訪問 四国唯一のユニットリーダー研修実地研修施設「絆の広場」

今回は、高知市一宮にあるユニット型特別養護老人ホーム絆の広場に訪問しました。絆の広場は、県内初、そして四国唯一のユニットリーダー研修実地研修施設に指定された施設です。

正面玄関を入ると古民家のようなふんいきの囲炉裏があり施設内には、浮き絵や温かな間接照明、入居者と一緒にお酒が飲めるようにと職員でつくったという縁側などがあり、どこか懐かしさを感じながら、安らぐことができる空間となっていました。また、各ユニットの玄関には、職員紹介のアルバムが置いてありました。ユニットは一つの家族であり、家では名札をさげないという考えから馴染みの関係の中で名前を憶えてもらい、初めての来設の方に対しては独自のアルバムを置いて対応しているとの事でした。ユニット内には、季節の飾り物や観葉植物などが配置され、入居されている方からも優しく穏やかに出迎えて頂きました。

ここからは、介護リーダーの上総沙弓里さんにお話を伺いました。



— まず始めに、開設時はどうでしたか？

上総：ユニット型特養でしたが、1～2年目は職員もバラバラで毎日の業務をやるのが精一杯で、ユニットケアを考える余裕もなかったですね。

— 研修実地研修施設への取り組みのきっかけは？

介護リーダー 上総：もちろん法人の方針が一番でしたが、個人としては、ユニットケア施設として本当のユニット  
上総沙弓里さん ケアを極めたいと思った事と3年目の終盤に現在の施設長が来たことが大きかったと思います。

— 取り組んでみてどうでしたか？

上総：自分たちはやっているつもりだった24時間シートも、実習施設に向くと全然違っていました。そこで分からないことを全部聞いて“こうだったらいいんだ”というものが見えてきた。そこから修正をかけていったけど、かければかけるほど、グチャグチャになったこともありました(笑)。でもそこからまたやり直して・・・。

— 職員が同じ方向を向き出したんですね？

上総：大変だったけど、職員が変化しましたね。24時間シートを作成する中で専門職と話をする機会が増え、連携がさらにとれる様になりました。

— 入居者さんの変化はありましたか？

上総：ハード面で言えば、自分が使っていた物や馴染みの物を持って来てもらうことで自分の居室らしくなり、居室で過ごす方も時間も増えました。

— ご家族はどんな反応ですか？

上総：私が講師となり、ご家族向けにユニットケアの勉強会を開催し、20名ほどの参加を頂きました。今ではお部屋作りの協力や家族交流会の後に茶話会を企画し、職員にご家族が今まで以上に気軽に話しかけて頂ける関係性になったと思います。

— 介護リーダーという立場で大変だったことは？

上総：施設長を始め、他のユニットリーダーや専門職から、「焦ったらいかんで」という言葉を掛けられ支えられました。自分の中で精一杯なところは、みんなが気づいてくれ根を上げずついてきてくれました。

— ユニットリーダー研修実施研修施設の調査は大変でしたか？

上総：約9時間の調査だったので本当に大変でした。終わった日は号泣しました(笑)。みんな、ありがとうって！1人じゃ絶対にできなかったと感謝です。

— 合格してどうですか？

上総：合格出来たことは本当に嬉しかったですが、それ以上にたくさんの人に出逢えたとし、考え方や視野も広がりました。今回の挑戦がなかったら自分も変わってなかったと思います。

今までは職員も「言ってくれないと分からない」など受け身の姿勢が多かったのですが、自分たちの言葉で理念を作り直すことで方向性を定め、ケア方針を新たに決めたそうです。そのケア方針のもと作りなおしたユニットケアマニュアルを用いてユニットリーダーから新人職員に時間をかけ指導することで意識改革が図られ、職員の質の向上にも繋がったそうです。

そして、合格率は20%以下。通常3～4回受けて合格するところを初挑戦で見事合格しました。そんな上総さんを慕って、施設見学中も入居者さんを始め、職種関係なく職員が話しかけ、そして笑いながら話す上総さんを見て、ユニットケアを通じて構築した強い関係性を目の当たりにしました。現場で働いていると、忙しさから今日、明日、明後日・・・を考えることが精一杯ですが、絆の広場は二手三手、一年後のことを見据えて動いています。

認定期間は今年の4月から。四国唯一のユニットリーダー研修実地研修施設として絆の広場は、今後も介護の質を高めると共に、理念にも掲げている「ここで良かった」「あんで良かった」という思いに沿った場所・空間・関係を目指し、さらなる発展をしていくでしょう。



食堂・リビングの風景



入居者居室

## 「若手の力で魅力ある介護を発信する」

春が近づいて来ましたが、まだまだ寒い日が続いています。年度末ということもあり、日々ご多忙だと思いますが、会員の皆さん、体調を崩したりしていませんか？平成29年度のNEXT委員会の活動も、5月のウェルプラザやまだ荘への施設見学から始まり、広島県介護福祉士会副会長の吉岡俊昭先生を講師に招いて、広島と岡山の介護福祉士会青年部と合同で開催した「本気で泣いて、本気で笑おう。～共に生きる介護～」合同勉強会、ボウリング大会、スキンケア勉強会と開催し、無事に今年度の活動を終わりました。これらの活動以外にも、LINEやFacebookなどのSNSを活用した広報活動も微力ながら進めていっています。しかしながら、私たちNEXTとしても、想定していたよりも勉強会への参加人数が少なかったり、まだまだ介護職のネットワークとしては力不足だなと感じている状況もあります。理想論だけでは語れない介護の職場の現実もあると思いますが、私たちNEXT委員会は「若手の力で魅力ある介護を発信し、次世代へ繋げたい。」そのような想いで活動を続けたいと考えています。また、平成30年度は日本介護福祉士会中国四国ブロック大会がこの高知県で開催されます。中国四国ブロックの若手職員を中心とした企画も行う予定です。情報の発信もドンドンしていきますので、活動へのご協力と応援をよろしくお願いいたします。

NEXT委員長(理事) 利谷 大輔



ウェルプラザやまだ荘施設見学会

**LINE@**  
お友だち登録はこちら ID検索 @ztv77611 QRコード

---

**facebook** **高知県介護福祉士会 青年部NEXT** で検索  
<https://facebook.com/nextkochi/>



中四国ブロック大会広島



「スポーツ大会・会員交流会」



Life change

## 忠さんの訪問看護ステーション

営業日:月曜日～土曜日 営業時間:9:00～17:00

〒780-0052 高知市大川筋2丁目8-4

TEL 088-854-6002 FAX 088-821-8816

# ●●●研修・イベントのお知らせ●●●

日程	内容	会場	定員
4月21日(土)	平成30年度総会・ 第1回全体研修会 「介護報酬の改定等について」	高知県地域福祉部 高齢者福祉課 課長	ふくし交流フラザ 未定
5月17・18日 (木・金) 6月22・23日 (金・土)	介護福祉士基本研修 (全4日間)	高知県介護福祉士会理事	ふくし交流フラザ 40名 予定

研修会と併せて総会も  
ぜひご参加下さい！

30年度も様々な研修を予定しております。ぜひご参加ください！！  
 ※各研修会の要綱は、準備ができ次第本会ホームページに掲載します。  
 (ホームページアドレス <http://kaigo-kochi.jp/> )  
 研修会について何かご要望等ありましたら、下記のメールアドレスまでお願いいたします。  
**ccw@kaigo-kochi.jp**

## 高知県広報誌「さん SUN 高知」3月号に 青年部 NEXT 利谷委員長のインタビューが掲載されました

### 編集後記

色々な事がどんどん変化していきます。「古きよき時代」を懐かしむことを悪いとは言いませんが、変化を受けて「今をどうするか」を考え対応していくことが最も重要だと、最近特に感じます。今回の「トリプル改定」で自分の現場の何がどう変わるのか。知らないまま仕事できるという人もいるかもですが、知ることによって「どうするべきか」見えてくるかも。もしまだ確認されていないならば、この機会に是非ご確認ください。

広報委員(副会長) 畑中 基

医療機関での導入実績 No1 !

おしぼり太郎の

# フォーエヴァー株式会社

おしぼり太郎

検索



四国営業所 勤 761-8056 香川県高松市上天神町654-1~102 TEL:087-813-9348

東京本社 勤 179-0074 東京都練馬区春日町6-7-1 TEL:03-5241-0755

